

第 8 回 広大マスタースウォーキング大会（第 22 回例会）報告 「里山ウオーク海軍山（志和町）」

広島大学マスタース会員 渡部和彦

第 22 回 広大マスタース例会（第 8 回広島大学マスタース主催ウォーキング大会）が、東広島市志和町の「海軍山（大谷山）」で、開催された。天候に恵まれ、整備された林間コースを歩き、爽快な気分を味わった。山頂の「旧呉海軍中野村聴測照射跡（東広島市戦争遺産）」では、戦時中の聴測照射関連施設跡と 30 人体制で任務に従事した関係者の居住施設跡も見学することが出来た。また、B-29 爆撃機 3 機が、編隊を組んで西条方面から海軍山上空を通過後、広島方面に向かい、その後原爆を投下までの経過を大本营に逐一伝達した事実など、ガイドの詳しい説明があった。

ウォーキングの後、「東志和地域センター」の教室に移動し昼食時間とした。その間、志和町の歴史と近年確認された古代屋敷群跡に関する絵図等の資料を基に郷土史に詳しい平原様の解説があった。

参加者一同、里山ウオークと共に、志和町の歴史的遺産に改めて関心を持つことが出来、意義深い例会となりました。海軍山でのガイドおよび郷土史の説明を頂いた、平原様に心から感謝申し上げます。

（概要）

開催日：2018 年 6 月 16 日（土）

コース名：里山ウオーク海軍山（東広島市志和町 標高 514m）

参加者：31 名（HM 会員 2 名、HM 友の会 1 名、ウォーキング友の会 25 名、他 3 名）。東広島市役所北館前に集合（午前 8 時 50 分）。9 時に現地に向け移動。「海軍山」入り口（平原口）で、4 班に分かれ、平原口から、頂上まで歩く。途中説明を受けながらしばしば休憩する（高低差：約 200m、移動距離：約 1.5 km）。午後 12 時 30 分東志和地域センターにて昼食および、志和町の郷土史等について、聴講した。午後 2 時現地解散。



ウォーキング大会 志和町・海軍山コース（2018 年 6 月 16 日）